

商工会報

第8号

あち

発行 阿智村商工会
43-2241

編集 会報編集委員会

印刷 龍共印刷(株)



商売は危険を

意識してこそなりたつ!

円高不況の中で、この人のファイトに見習おうと一月二十七日プロボクシングの元世界ジュニアミドル級チャンピオンの輪島功一さんをお招きして「円高不況突破・わがガンバリ人生」と題して恒例の新春講演会を開催いたしました。



迫力ある輪島功一氏

講演内容

商工会館に詰めかけた約百人の商工会員を前に、故郷北海道の方言を交えて切り出した輪島さんは、漁師の手伝いをした少年時代、人にひやか

されながら二十五歳という高齢で飛び込んだボクシング界、ボクシング界の最高峰である世界チャンピオン時代について、くぎり事に、「今言ったこと、忘れないでねえ」と念押しするように、師の体験を話されました。

現在、輪島さんご自身も、ダンゴ屋のチェーン経営をされており「ボクシングも商売も、危険を意識しながら頑張る事が成功へのカギ」「いきなり一番上を見ちゃあダメ、一戦ずつ着実に」と、経験から生まれた話をされて聴き入る会員も、



熱心に聞き入る聴講者

今の円高不況の中で、精神面での教えを受けました。また、子供の教育についても触れて、「恐いものがあるから我慢でき、根性が育つ、親は、子供の機嫌をとったり自由に育ててはダメ」と、輪島家の教育方針を上げて、世の父親像、母親像に対して、叱咤激励し、聴講者も最初から最後までアッパーカットをくらった印象深い講演会でした。

＊ ＊ ＊

円高影響調査実施

商工会では、一昨年の五ヶ国蔵相会議の折より始まった円高について、村内製造業者が、どのような影響を受けているかアンケート調査を実施いたしました。

全掲載いたしません、結果の一部をご覧下さい。

実施日 一月末日
 配布数 七二企業
 回収数 四〇企業
 回収率 五六%

必ずしも円高の影響か、一般景気低滞の影響か判断しにくい面もあり、最近の経営状況を記入していただき、今後の商工会の対応の参考とするためにご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。この部分もありませんので、結果の一部をご覧下さい。

◎ 円高の影響は受けていますか

① 受けている	30企業 (75%)
② 受けていない	6企業 (15%)
③ 不明	2企業 (5%)
④ その他	2企業 (5%)
計	40企業 (100%)

◎ 受注の状況は前年同期とどうですか

① 増加している	7企業 (17%)
② ほぼ同じ	15企業 (38%)
③ 減少している	18企業 (45%)
計	40企業 (100%)

◎ 受注単価の引下げはありましたか

① あった	27企業 (68%)
② ない	10企業 (25%)
③ 近くあると思う	2企業 (5%)
④ 予測できない	1企業 (2%)
計	40企業 (100%)

◎ 今後の対応について (複数回答)

① 受注増加の努力	22企業
② 経費の節減	20企業
③ 作業工程の見直し	14企業
④ 新製品・新技術の開発	8企業
⑤ 現行借入条件の変更	6企業

企業探訪

No. 7

阿智縫製株式会社

2月上旬、春の気配を感じさせる暖かい日に、社長の堀川公平さんをお尋ねして、終始エネルギッシュなお話を伺いました。

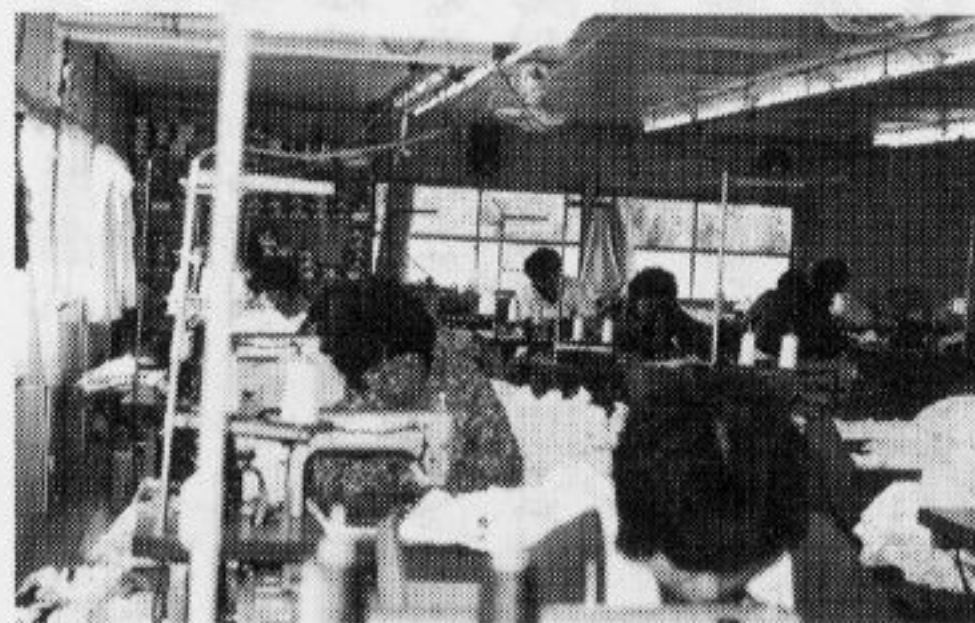
《代表者》 代表取締役 堀川 公平
 《創業》 昭和48年9月
 《資本金》 200万
 《従業員》 37名 (男4、女33)
 全村内在住者

《主な製造品》 ・カジュアルシャツ
 ・ファッションブラウス

《取引先》 ㈱山喜 ㈱モック ㈱ニューロッキー
 《年間生産高》 加工賃収入一約1億円

社長の堀川さんは、ご承知の様に被服会社数社のオーナーでもあり、ショッピングタウンの理事長、商工会の理事でもあります。

当社は村でも人口集積の少ない園原地籍に位置しておりますが、なぜ、この場所に誘置したか伺いましたところ、雇用機会の少ない住民の方に1年中働く事ができ、



縫製技術の修得により安定した収入を得られる様にとの事で、わざわざ園原へ誘置したそうです。

従業員の平均年齢は46才と若干高齢ですが、創業以来10年を経過しても、メンバーが変わらないというのは、社長の方針である「社内の融和と生産性の向上」に大きく依るものがあると思います。現在、福利厚生施設の充実を図りたいとお考えの様子で、食堂等の建設や新社屋の建設が今後の課題であるとおっしゃっておいりました。また、今年に従業員旅行も北海道を計画されており、うらやましいかぎりです。

さて、昨今の円高影響は、韓国、東南アジアからの安い品物が市場に流入し、技術的にも追い上げられており当社でもコスト低減をさらに図り、消費者に安い物を提供できるよう努力してゆきたいそうです。

今後は、行政当局の過疎地工業振興の育成を計っていただきながら、地域振興の発展に寄与していきたいそうです。

[会社のモットー]

社内の融和と生産性の向上

商工会の思い出事業

No.8

★商工会の思い出事業を連載でお届けいたします。第1回は昭和36年9月6日から9月8日まで行なわれた会員親睦旅行(渥美半島から三谷温泉の旅)の記録を何回かに分けて連載いたします。(昭和36年9月30日付、信州日報より転載)

渥美半島から三谷へ

文・駒場山人
写真・阿智商工会写真部

▼ 岡崎から帰る

岡崎城跡の岡崎公園へ午後二時着、相変らず快晴で蒸暑い。徳川氏発祥の岡崎城へ登ったり、園内を散策したり、名物「せんべい」を買ったりなどして約一時間を此処で過ごす。園内には有名な「花時計」もあり、美しい花文字の間を指針が静かに回っていた。

バスは一路足助町を指して走る。午後五時香蘭溪へ着く少々早いがここで少憩して夕食の弁当を開く。途中、矢作川で鮎釣り風景や落鮎をとるヤナも見受られる。

少時して稲武町で少憩。車内で最後の酒や他の飲みものが配られ、折から迫る夕暮れにみんな元気をかいふく、車が動き出すと共に、賑やかな歌声が湧き上がる。

一人一唱で、老いも若きも得意のど自慢を展開する。わけても朝日屋女将の「玉節」は満場の爆笑と、かっさいを浴びて、これにならう女性歌手も大勢現われて明治、大

正、昭和にわたる歌謡曲が続出、お淑やかな夫人連中も黄色い声で小学校時代の唱歌をうたうなど、すっかり旅行気分は絶頂に達した。

鈴木車しようさんの発あんで車内を五班に分けて「何処



賑やかな車中の中

で「誰と」「何をしたか」という五問をそれぞれカミ切れへ書き、取り交せておいてこの五問を一組にまとめて読み上げると正に抱腹絶頂という奇抜な回答ができて、しばし笑いが止まらない。

「昨夜、誰が誰と猿のオリの前で乳をかたく握り合った」その誰とが男性同志になったので、まことに傑作、爆笑

その御本人同志のこれに対する釈明がまた頗るユーモアに富んでいて腹の皮をヨジらすといった具合であった。

バスは、歌と笑いを満載して一気に根羽へと向う。ホリさんが、道中の無事平安なりしを祝福してノリトを上げたかと思うとお念仏が始まったりして、とうとう阿智村へ差しかかる。

新井会長さんの挨拶に次いで「蛍の光」となり、八時半無事駒場へ帰着。

炎暑の道中ではあったが、幸い一人の病人も出なかったのは、同行した伊藤先生のお陰であり、健康で円満に朗らかな旅行がつつがなく出来たのは会の執行部諸氏のお骨折りのお陰であった。

帰ってから台風を間において十七日よる、阿智村公民館で、会計報告兼反省会が催され、殆んど全員出席。百十数枚に及ぶスナップ写真を回覧した。

思わぬところで思わぬ姿態を撮されていて悲鳴をあげるやら歓声が湧くやら加えて旅行中の珍談奇談に花が咲き、宴半ばには余興も飛び出して頗る盛会をきわめ、今年の旅行の幕を目出度く下ろした次第である。

(おわり)

信金だより

◎しんきん消費者

ローンのご利用を
しんきんでは個人向け
融資を資金使途別に左記
の通り取扱っております。
新しい年に入り、進学
就職にと何かとお金のか
かる時期となりました。
資金使途により融資条件
がちがいますので、お気
軽にご相談下さいますよ
うお待ちしております。

記

一、進学ローン

融資額二〇〇万まで
返済期間八年(据置四
年可)

一、カーライフプラン

(自動車購入、修理、
車検、免許取得費用)
融資額二〇〇万円まで
返済期間五年

一、フリーローン

(資金使途自由)
融資額二〇〇万円まで
返済期間五年

一、カードローン

(資金使途自由、カー
ドで自由に使用できま
す。)

融資枠三〇万と五〇万

返済期間三年

一、住宅ローン
融資額三千万円まで
返済期間三〇年

労働保険年度更新の準備を！

労働保険（雇用保険と労災保険の総称です。）は、労働者を一人以上雇用する事業が、業種や事業の大小にかかわらず、必ず加入しなければならぬ国の保険制度です。

雇用保険は、労働者には失業した場合に生活の安定と、再就職を図るための給付・援助を行い、また、事業主に対しては資金の助成・融資などを行って労働者の福祉の増進を図ることを目的とし、一方労災保険は、労働者が業務上や通勤途上で被った災害に対して補償給付を行ない、生活の安定を図ることを目的としており、いずれも事業主の雇用管理上欠かすことのできない重要な制度です。

何か（労災事故など）あったからでは遅過ぎます。まだ加入していない事業所の事業主のみならず、お早目に加入手続きをしてください。

なお、加入手続きについては事業主のみならずに代って事務処理を行う国の認可を受けた「労働保険事務組合」へ事務を委託する制度をご利用ください。保険料を、年三回に分けて納付できるなど特典もあります。

既に加入されている事業主のみならず、今年も又、「年度更新」の時期が近づいてきました。（四月一日～五月十五日）労働保険料は、原則として保険関係が成立している事業で使用されるすべての労働者の「賃金総額」にその事業に定められた「保険料率」を乗じて算出されますが、この「年度更新」とは、前年度の保険料を精算するための確定保険料の申告・納付と、新年度の概算保険料を納付するための申告・納付の手続きのことです。

この事務が期間内に完了しますように、今から賃金台帳（建設業においては請負明細書）等、書類の整備をお願いします。

街路灯事業

具体的検討

昨年末、街路灯の実情視察を行った新しい商工会、街路灯設置研究委員会は、去る一月二十九日その結果の検討と今後の取り組みについて、話し合いを行いました。

その中でまず、更新する地域範囲については、当面駒場

地区にしばって改良を行うこと、そして街並の整備も併せて、一体化した規模として、防犯灯も兼ねた、バランスの良い配置で行いたい」と方向づけをしました。

今までは、商店が密集している、街路灯もそのあたりに集中し、商店のないところは全く暗闇、という様な状態でしたが、これからは、街全体の美化も考えた上で対応しなくてはいけないだろうとの発想から、こうした方向づけが行われた訳であります。

新年度は、早急に実地調査を行い、六十三年度設置に向けて大きく前進することになりました。

何に致しましても、設置につきましても、多くの皆さんのお力添えをいただかなくてはできない仕事でありますので、絶大なご協力をお願いします。次第であります。

これからは

女性の時代に

恒例となりました下条商工会婦人部との合同研修会が、去る一月二十三日に行われました。

合同研修会も回を重ねて四回目、今年は当番村の阿智村

で行われ、両婦人部合わせて五十名程の皆さんが参加されました。

この研修会ではまず、上伊那郡高遠町の伊沢辰雄先生から、「女性が本物の力を出す時」と題して、約一時間半にわたって講演をおききました。

職業軍人、役場職員、商工会経営指導員、町の教育長、町議会経済委員長と多彩な道を歩まれた先生は、その豊富な経験から、政治、経済、家庭、更にはニューメディアの世界と幅広い話題の中で、今までは行動する男の時代であったが、二十一世紀へ向けてこれからは、情報などソフト面が益々重要視され、女性支配の時代になると思われる。女性の一層の奮起を望む」と講演をしめくられました。

第二部として、阿智村、下条村の両婦人部の部長さんから、それぞれの活動状況、今後の取り組みについてお話しがあり、商工会婦人部の活動と役割りについて、活発な意見交換を行いました。

引き続き行われました新年懇親会では、部員の皆さんの歌など切れ間なく続き、別れを惜しみつゝ、次回再会を約束して閉会致しました。

編集後記

▼：昔から言われているように悪い予測は当る。円高不況は、私たちの村にも波及してきてしまいました。村内の企業にも減産による従業員の整理や就業時間のカット。下請工賃の低減などさまざまの形であらわれはじめてきています。

▼：加えて農家には水田の転作が半ば強制的に割当てられ全水田面積の三割に相当する水田が転作を強いられようとしており、農家経済におよぼす影響は極めて大きいことが予想されています。

▼：更には売上税の新設によってわれわれ商工業者の受ける打撃がどう現れるか？

▼：ことしはさまざま不安材料が私たちを取りまわっている。やがて来る春のようになさやかな世の中になるとよいのですが、それにして政治という怪物はおそろしい限りです。これからは政治に対する考え方を思い切って正さねばと思うのです。

〔編集委員長 瀧美貞己〕